

# 平成25年度第3回八街市地域公共交通協議会

日時 平成26年 2月 7日(金) 午前9時30分から

場所 八街市役所第1庁舎 3階 第1会議室

## 1. 開 会

## 2. 会長あいさつ

## 3. 議 題

- (1) 「地域公共交通に関する勉強会」の結果について(報告)
- (2) 八街市デマンド交通試験運行事業の実施結果について(報告)
- (3) 八街市内循環バス(ふれあいバス)の変更案について
- (4) 八街市地域公共交通総合連携計画(案)について
- (5) その他

## 4. その他

# 「地域公共交通に関する勉強会」

## (1) 実施概要

- ・主催者：八街市地域公共交通協議会
- ・日時：平成25年10月24日(木) 午前10時から11時45分まで
- ・場所：八街市役所第4庁舎1階第4会議室
- ・参加者：59名  
内訳：国土交通省関東運輸局 4名、協議会委員 12名、市議会議員 15名、区長 9名、区長代理 5名、一般参加 14名(うち市職員1名)

## (2) 勉強会の内容

- ①地域公共交通のあり方について
  - ・学識経験者 日本大学理工学部交通システム工学科  
轟 朝幸 教授(八街市地域公共交通協議会副会長)
- ②公共交通の他市町村の事例紹介等
  - ・国土交通省関東運輸局職員
- ③八街市地域公共交通協議会について
  - ・八街市総務部企画課職員
- ④市内公共交通の現状及びデマンド交通試験運行について
  - ・八街市総務部企画課職員
- ⑤質疑応答
  - ・聴覚障害者  
：鉄道について、複線化の話はどうなったのか？あと、このような会に参加したので、一般市民と障害者団体にも一緒に呼びかけをしてほしい。
  - ・事務局：複線化に関しては、乗降客が減っていることから、JRは難しいと言っている。今回の件もメール配信も行い、情報発信している今後も積極的に行っていく。
  - ・聴覚障害者  
：「総武本線」ならば、複線が前提ではないか。
  - ・事務局：引き続きJRに要望していく。
  - ・参加者A：総武本線について、市の対策はあるのか伺いたい。デマンド交通について、試験運行するというが、どのくらいのサービスなのか？どの程度利用者の要望に応えてくれるのか教えてほしい。
  - ・事務局：総武本線に関しては、快速の増発、佐倉駅の接続等を継続的に要望している。デマンド交通については、運行時間を8:30~17:30としている。8:30から利用できる。ただし、前日予約で、乗合いが集中した場合は、予約が成立しない場合があるので注意して頂きたい。運行のローテーションは45分から60分間隔を予定している。
  - ・参加者B：試験運行を実施する地区の市民(特に高齢者)は、デマンド交通について理解できているのか。10日間でどれだけのことがわかるのか。実施地区で説明会を開催してはどうか。
  - ・事務局：説明会に関しては、川上小学区、交進小学区で既に開催した。要望があれば、今後も説明会を開催する。理解されていないとの情報があれば、市企画課まで連絡を頂きたい。

- ・参加者C：デマンド交通については、試験運行で、八街タクシーが運行することになったようだが、轟教授の講演にあったように、市内のバスやタクシーに限らず、介護タクシーや施設の送迎車、企業の車等多様な交通をネットワーク化して、利便性を高めてもらいたい。今後高齢化が進む中で、高齢者の交通手段がなくなることは避けて頂きたい。高速バスに関しては、利用が少ないのは想定されるので、例えば、自家用車のモータープールを高速バス停の近くに整備すれば、高速バスの利用が増えるのではないか。そのような取組みについて、行政に検討をして頂きたい。利用客の視点に立って取組んで頂きたい。例えば、デマンド交通が四街道まで走れば、利便性が高まるのではないか。利用客が少ないから廃止する前に、利用者を増やす取組みをして頂きたい。
- ・事務局：意見として受けとめます。誤解がないように申し添えるが、デマンド交通は、10日間の試験運行を行うだけであり、導入するか否かについては、今後、地域公共交通協議会で検討していく予定である。
- ・参加者C：デマンド交通以外でも利用状況や市民意向等のデータが蓄積されているのであれば、どうなっているのかを知りたい。



# デマンド交通試験運行事業の結果概要

## (1) 試験運行の周知

- ・実施地域(区)への事前説明

平成 25 年 10 月 7 日 用草公民館 11 名：希望ヶ丘区、用草区、岡田区、根古谷区

平成 25 年 10 月 20 日 西林コミュニティセンター 20 名：西林区、夕日丘区

- ・実施地域への各戸配付（配付数 2,306 部）

西林区 500 部、夕日丘区 800 部、希望ヶ丘区 260 部、用草区 90 部、岡田区 21 部、根古谷区 50 部

- ・広報やちまたへの掲載

11 月 1 日号へ掲載（発行部数 22,150 部）

- ・八街市メール配信サービス(※事前登録者のみ)

11 月 14 日に配信

## デマンド交通の試験運行を実施します

※今回は、夕日丘区の一部、西林区の一部、用草区、岡田区、根古谷区、希望ヶ丘区で試験的に実施します。＜この試験運行は、本格運行を前提にしたものではありません。＞

### デマンド交通とは？

事前登録された方の予約に合わせて運行する、乗合型タクシーのことです。ご利用にあたっては、事前登録が必要となり、登録後に予約・利用が可能となります。なお、予約は原則前日までとなりますのでご注意ください。

- ①**試験運行日** 平成25年11月18日(月)～11月27日(水)の10日間  
(土曜日と日曜日も運行します)
- 運行時間** 午前8時30分～午後5時30分
- ②**料 金** 無料。今回は、10日間の試験運行なので、無料とします。  
※仮に本格運行した場合、一般的にはバスより高い料金となります。  
また、駅などに乗り入れる場合は、通常運賃より高くなるケースがあります。
- ③**登録・利用できる方** 夕日丘区(一部)・西林区(一部)・岡田区・用草区・根古谷区・希望ヶ丘区にお住まいの方。(裏面地図のエリア)  
※1人で乗降できない方は、介助者と同乗して下さい。(乗務員は介護資格を持っていません。)
- ④**利用できる場所** 夕日丘区(一部)・西林区(一部)・岡田区・用草区・根古谷区・希望ヶ丘区の区域内(区域内はドアツードア)

※なお、**区域外では、以下の場所に行くことができます。**ただし、一般のタクシーとは異なり、好きな場所等での途中下車はできません。また、市役所～榎戸駅など区域外の乗降所間での利用はできません。

・**区域に隣接する路線バス・ふれあいバスのバス停**

- ・八街市役所、八街駅(南口・北口)、榎戸駅、八街総合病院、ふれあいターミナル
- ・他の場所に行かれる場合は、路線バス・ふれあいバスなどに乗り継いで下さい。

- ⑤**事前登録** 11月11日(月)～25日(月)(土・日を除く8:30～17:00)
- ⑥**登録方法** FAX、メール、電話、市役所企画課窓口にて(登録用紙は、回覧板で配布するほか、市ホームページに掲載、企画課に配置する。)
- ⑦**予約方法** 11月12日(火)～26日(火)。利用日の前日までに運行事業者(※1)へ、**1. 利用する方 2. 利用したい日 3. どこから乗って 4. どこに行くのか 5. 何時に利用したいか** をご連絡ください。※帰りの予約も含まれます。

※1: 運行事業者は10月21日(月)に決定する予定ですので、登録された方にお知らせいたします。

※ 基本的な乗り合いにより、各戸を回りながら目的地に向かいますので、時間がかかることを想定して利用して下さい。また、自宅の前まで車両が入れない場合は、自宅前まで行けないので、お近くの目標となる場所で乗り降りしていただくこととなります。

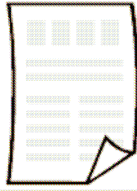
※ セダン型の車両2台で運行するので、予約が集中した場合、希望時間に利用できない場合がありますのでご了承ください。

～～詳しくは、市役所企画課443-1114まで～～

## 登録と利用の流れ

(市役所企画課)

①利用登録する →→



FAX・メール・持参提出、または電話にて  
(11月11日(月)~25日(月))

(運行事業者)

②予約の電話をする →→

※前日までの予約(行き・帰りを含まず)



まず、『八街のデマンド交通予約』と伝えて下さい。  
1. 利用する方 2. 利用したい日  
3. どこから乗って 4. どこに行くのか 5. 何時に利用したいか

③自宅に迎えに来る

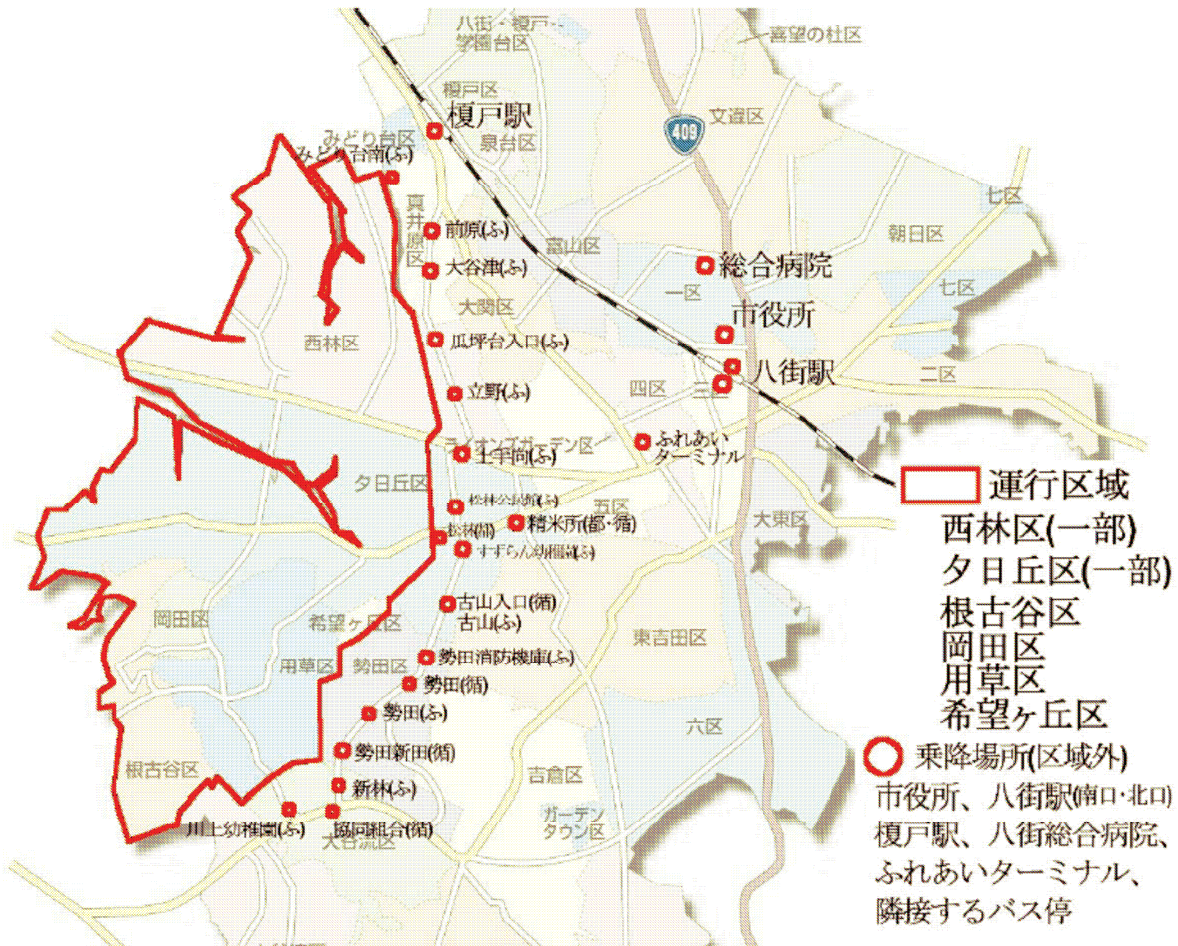
(または駅・市役所などの乗降所)



今回の試験運行では、セダン型の車両2台で運行する予定です。

※今回の試験運行をご利用された方には、アンケートの回答をお願いします。  
車内で乗務員が用紙を配布しますので、アンケート用紙に記入してポストに投函して下さい。

## 運行エリア(地図)



※今回の試験運行は、「八街市地域公共交通協議会」が、国の調査事業補助金を受けて調査の一環として行うものです。

「八街市地域公共交通協議会」とは、市・交通事業者・学識経験者・国・県・市民又は利用者の代表者等の25名で構成された法律に基づく協議会で、市内公共交通に関する検討を行う機関です。

## 八街市デマンド交通試験運行 利用者登録用紙

今回実施するデマンド交通試験運行をご利用になるためには、事前に利用者登録が必要となりますので、この用紙に必要事項を記入してください。  
利用登録が完了した後、予約が可能となります。

※登録期間；平成25年11月11日(月)から11月25日(月)まで

■登録者(登録は、個人単位で、家族など同じ住所の場合は一度に複数の方が登録できます)

住 所	八街市		
自宅の電話番号	043- -		
1	フリガナ		性別 男・女
	氏名		生年月日 明・大・昭・平 年 月 日
	携帯電話番号	- -	
2	フリガナ		性別 男・女
	氏名		生年月日 明・大・昭・平 年 月 日
	携帯電話番号	- -	
3	フリガナ		性別 男・女
	氏名		生年月日 明・大・昭・平 年 月 日
	携帯電話番号	- -	
4	フリガナ		性別 男・女
	氏名		生年月日 明・大・昭・平 年 月 日
	携帯電話番号	- -	
5	フリガナ		性別 男・女
	氏名		生年月日 明・大・昭・平 年 月 日
	携帯電話番号	- -	

【自宅周辺の案内図】(自宅を●で示して下さい)

◎この登録用紙は、FAX、電子メール、持参、提出して下さい。  
または、電話により必要事項を連絡して下さい。

○FAX番号

043-444-0815

○電子メール

kikaku@city.yachimata.lg.jp

○持参する場合は、市役所企画課まで

(平日の8:30~17:00)

○電話番号

043-443-1114

※住宅利地図を添付していただいて差し支えありません

## (2) 実施概要

### 1) 実施期間

- ・実施期間  
：平成25年11月18日(月)～11月27日(水)の10日間  
(土曜日及び日曜日も運行した)
- ・運行時間  
：午前8時30分～午後5時30分

### 2) 実施内容

- ・事前登録された方の予約に合わせて運行する、乗合型のタクシー。
- ・利用にあたっては、事前登録を必要とし、登録後に予約と利用を可能とした。  
なお、予約は原則前日までとした。
- ・料金：無料。
- ・登録は以下の地区の住民を対象とした。  
：夕日丘区(一部)・西林区(一部)・岡田区・用草区・根古谷区・希望ヶ丘区
- ・利用は以下の地区内とした。  
：夕日丘区(一部)・西林区(一部)・岡田区・用草区・根古谷区・希望ヶ丘区の区域内(区域内はドアツードア)

※なお、区域外での乗降場所は以下の場所に限定した。通常のタクシーと違い、任意の場所での途中下車は不可とした。また、市役所から榎戸駅など区域外の乗降所間での利用は不可とした。

- ：区域に隣接する路線バス・ふれあいバスのバス停
- ：八街市役所、八街駅(南口・北口)、榎戸駅、八街総合病院、ふれあいターミナル



### (3) 実施結果

#### 1) 登録者数

・総登録者 = 29 人 (男性 7 人、女性 22 人)

#### 2) 予約状況

・予約件数 = 50 件 / 10 日

#### 3) 利用者数

・総利用者数 = 49 人 / 10 日 (実利用者数 = 19 人)  
= うち男性 10 人、女性 39 人

・日平均利用者数 = 4.9 人 / 日

・最大日利用者数 = 11 人 / 日

・乗合いの発生状況 = 1 回 / 48 回

#### 4) 乗降場所

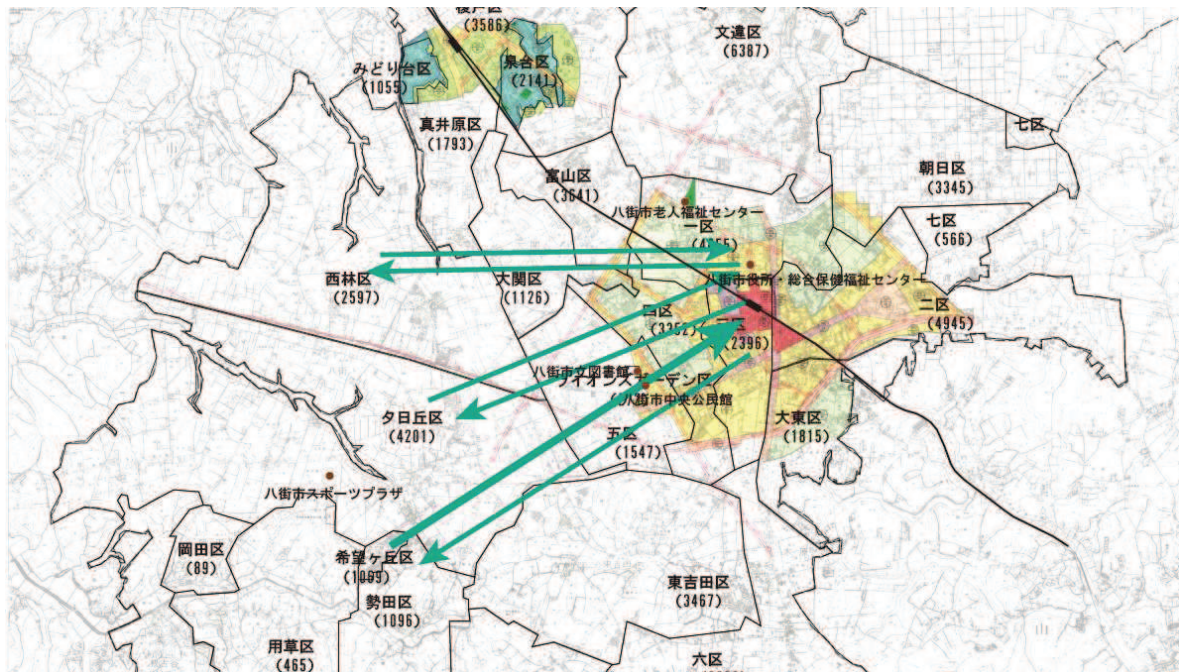
・乗降場所は、八街駅南口 26 人、次いで希望ヶ丘区 24 人が多い結果となった。

			18(月)	19(火)	20(水)	21(木)	22(金)	23(土)	24(日)	25(月)	26(火)	27(水)	合計	
乗車場所	区域内	西林区		1			3		2		1	1	8	
		夕日丘区		2		1					2	1	6	
		根古谷区												0
		岡田区												0
		用草区												0
		希望ヶ丘区			2	1	3	3		1	2	2	2	14
	区域外	市役所					2			2				4
		八街駅北口												0
		八街駅南口		2		1	3		1		3	3	3	13
		榎戸駅												0
		八街総合病院	1	1					1					3
		ふれあいターミナル				1								1
		隣接するバス停												0
	小計			1	6	2	4	11	4	5	1	8	7	49
降車場所	区域内	西林区	1	1			2		2			1	7	
		夕日丘区		2		1					2	1	6	
		根古谷区												0
		岡田区												0
		用草区												0
		希望ヶ丘区			1	1	3	1	1		1	2	2	10
	区域外	市役所		2			2			2		2		8
		八街駅北口												0
		八街駅南口			1	1	3	2		1	2	3	3	13
		榎戸駅												0
		八街総合病院		1			1	1			1			4
		ふれあいターミナル				1								1
		隣接するバス停												0
	小計			1	6	2	4	11	4	5	1	8	7	49

## 5) 利用区間

・希望ヶ丘区から八街駅南口が利用数 11 と最も多く、次いで八街駅南口から夕日丘区が利用数 7 となった。

		乗車場所													合計
		区域内						区域外							
		西林区	夕日丘区	根古谷区	岡田区	用草区	希望ヶ丘区	市役所	八街駅北口	八街駅南口	榎戸駅	八街総合病院	ふれあいターミナル	隣接するバス停	
降車場所	区域内	西林区	1	0	0	0	0	4	0	0	0	2	0	0	7
		夕日丘区	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	6
		根古谷区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		岡田区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		用草区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		希望ヶ丘区	0	0	0	0	0	1	0	0	7	0	1	1	0
	区域外	市役所	4	4	0	0	0	0							8
		八街駅北口	0	0	0	0	0	0							0
		八街駅南口	0	2	0	0	0	11							13
		榎戸駅	0	0	0	0	0	0							0
		八街総合病院	3	0	0	0	0	1							4
		ふれあいターミナル	0	0	0	0	0	1							1
		隣接するバス停	0	0	0	0	0	0							0
合計	8	6	0	0	0	14	4	0	13	0	3	1	0	49	



## 6) 利用時間帯

・乗車時間は 9:00～10:00 が 12 人と最も多く、降車時間は 16:00 が 8 名と比較的多くなっている。

		8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	17:30		
乗車場所	区域内	西林区		4				3		1			8	
		夕日丘区		5		1							6	
		根古谷区											0	
		岡田区											0	
		用草区											0	
		希望ヶ丘区	3	3	4		2	2					14	
	区域外	市役所												
		八街駅北口												
		八街駅南口												
		榎戸駅												
		八街総合病院												
		ふれあいターミナル												
		隣接するバス停												
小計		3	12	4	1	2	5	0	1	0	0	28		
降車場所	区域内	西林区												
		夕日丘区												
		根古谷区												
		岡田区												
		用草区												
		希望ヶ丘区												
	区域外	市役所					2			2			4	
		八街駅北口											0	
		八街駅南口		1		4			1	4	3		13	
		榎戸駅											0	
		八街総合病院						1	1	1			3	
		ふれあいターミナル								1			1	
		隣接するバス停											0	
小計		0	1	0	4	2	1	2	8	3	0	21		

## (4) 利用者アンケート調査結果

### 1) 利用者について

#### ①性別

・「女性」が 84.6%と大半を占め、「男性」が 15.4%となった。

	回答者数	回答率
男性	2	15.4%
女性	11	84.6%
合計	13	100.0%

#### ②年齢

・「70代」が 30.8%で最も多く、次いで「60代」が 23.1%、「80代」と「50代」が 15.4%となった。

	回答者数	回答率
10代まで		0.0%
20代	1	7.7%
30代		0.0%
40代	1	7.7%
50代	2	15.4%
60代	3	23.1%
70代	4	30.8%
80歳以上	2	15.4%
合計	13	100.0%

#### ③住まい

・「希望ヶ丘」が 46.2%と多く、次いで「西林」が 38.5%となった。

	回答者数	回答率
西林	5	38.5%
夕日丘	2	15.4%
根古谷	0	0.0%
岡田	0	0.0%
用草	0	0.0%
希望ヶ丘	6	46.2%
その他	0	0.0%
合計	13	100.0%

#### ④職業

- ・「無職」が 33.3%と多く、次いで「自営業・農業」が 25.0%となった。

	回答者数	回答率
小学生	0	0.0%
中学生	0	0.0%
高校生	0	0.0%
大学生、専門学校などの学生	0	0.0%
会社員など	2	16.7%
自営業・農業	2	16.7%
主婦	3	25.0%
無職	4	33.3%
その他	1	8.3%
合計	12	100.0%

#### ⑤運転免許保有状況

- ・「取得していない」が 50.0%と半分を占め、「取得しており普段から運転している」「免許はあるが運転をやめた」がどちらも 25.0%となった。

	回答者数	回答率
取得しており、普段から運転している	3	25.0%
免許はあるが、高齢などの理由で運転をやめた	3	25.0%
取得していない（返納を含む）	6	50.0%
合計	12	100.0%

## 2) デマンド交通を利用した外出行動等について

### ①デマンド交通の利用日と利用時間帯

- ・利用日は、「11月22日」が30.0%と最も多く、次いで「21日」「23日」「26日」が20.0%となった。

	回答者数	回答率
11月21日	2	20.0%
11月22日	3	30.0%
11月23日	2	20.0%
11月24日		0.0%
11月25日	1	10.0%
11月26日	2	20.0%
11月27日		0.0%
合計	10	100.0%

- ・利用時間帯は、「13:30~14:30」の利用率が31.3%と最も多く、次いで「14:30~15:30」が18.8%となった。

	回答数	回答率
8:30~9:30	1	6.3%
9:30~10:30	1	6.3%
10:30~11:30	1	6.3%
11:30~12:30	1	6.3%
12:30~13:30	1	6.3%
13:30~14:30	5	31.3%
14:30~15:30	3	18.8%
15:30~16:30	2	12.5%
16:30~17:30	1	6.3%
合計	16	100.0%

### ②利用目的

- ・「私用」「その他」が26.7%を占め、次いで「通院」が20.0%となった。

	回答数	回答率
通勤	2	13.3%
通学		0.0%
通院	3	20.0%
買い物	1	6.7%
私用	4	26.7%
各種手続きなど	1	6.7%
その他	4	26.7%
合計	15	100.0%

### ③ デマンド交通を利用した外出先の最終目的地

・「八街市内」が33.3%と最も多く、次いで富里市が25.0%となった。

	回答数	回答率
八街市内	4	33.3%
佐倉市	0	0.0%
成田市	1	8.3%
山武市	1	8.3%
東金市	1	8.3%
富里市	3	25.0%
酒々井町	0	0.0%
四街道市	0	0.0%
千葉市	1	8.3%
その他県内	0	0.0%
東京都	1	8.3%
その他県外	0	0.0%
合計	12	99.8%

具体的な目的地：八街会議所～市役所、八街総合病院、図書館、千葉市、八街駅、市役所、日野耳鼻咽喉科

### ④ デマンド交通の区域外の乗降場所

自宅  
 八街駅  
 榎戸駅、佐倉駅、自宅  
 自宅～駅～自宅  
 自宅前  
 ふれあいターミナル  
 八街駅  
 希望ヶ丘  
 八街市役所  
 八街市役所

### ⑤ いつもはどの交通手段を利用しているか

・「ふれあいバス」が29.4%と多く、次いで「自動車(自分の運転)」が23.5%となった。

	回答数	回答率
徒歩	2	11.8%
自転車		0.0%
バイク・原付	1	5.9%
自動車(自分の運転)	4	23.5%
自動車(家族の送迎)	3	17.6%
タクシー・ハイヤー	1	5.9%
施設の送迎車		0.0%
ふれあいバス	5	29.4%
路線バス	1	5.9%
その他		
合計	17	100.0%

### 3) デマンド交通を利用した感想等について

#### ①デマンド交通の試験運行を何で知ったか

・「回覧板」「家族・知人からの紹介」が 28.6%と多く、次いで「広報やちまた」「説明会」が 21.4%となった。

	回答数	回答率
回覧板	4	28.6%
広報やちまた	3	21.4%
説明会	3	21.4%
ホームページ		0.0%
家族・知人からの紹介	4	28.6%
その他		
合計	14	100.0%

#### ②デマンド交通の利用方法はすぐに理解できたか

・「すぐに理解できた」が 92.3%と高い結果となった。

	回答数	回答率
すぐに理解できた	12	92.3%
利用して理解できた		0.0%
あまり理解できなかった	1	7.7%
合計	13	100.0%

#### ③デマンド交通を利用した満足度

・「満足」が 91.7%と高い結果となった。

	回答数	回答率
満足	11	91.7%
どちらとも言えない		0.0%
不満足	1	8.3%
合計	12	100.0%

#### ④ふれあいバスとデマンド交通ではどちらが利用しやすいか

・「デマンド交通」が 90.9%と非常に多い結果となった。

	回答数	回答率
ふれあいバス	0	0.0%
デマンド交通	10	90.9%
どちらとも言えない	1	9.1%
合計	11	100.0%



⑤他人と乗合はあったか。また、あった場合の感想。

・「乗合はなかった」が 83.3%と多く、次いで「特に不満はない」が 16.7%となった。

	回答数	回答率
乗合はなかった	10	83.3%
特に不満はない	2	16.7%
できれば乗合はしたくない	0	0.0%
乗合なら使いたくない	0	0.0%
合計	12	100.00%

⑥デマンド交通を本格運行する場合、料金はいくらが適正だと思うか。

・「300円」が 41.7%と最も多く、次いで「500円」が 25.0%となった。

	回答数	回答率
200円	1	8.3%
300円	5	41.7%
400円	1	8.3%
500円	3	25.0%
600円	2	16.7%
700円	0	0.0%
800円	0	0.0%
900円	0	0.0%
1000円以上	0	0.0%
合計	12	100.0%

⑦どのような点が改善されれば、デマンド交通をもっと利用しようと思うか。

・「JRとの接続をよくする」「予約の締め切り時間を遅くする」が 20.0%と多い結果となった。

	回答数	回答率
車両台数をもっと多くする	3	10.0%
乗降場所を多くする	2	6.7%
利用時間を早める	2	6.7%
利用時間を延ばす	1	3.3%
ふれあいバスとの乗り継ぎ割引等を導入する	1	3.3%
ふれあいバスとの接続をよくする	3	10.0%
路線バスへの接続をよくする	1	3.3%
JRとの接続をよくする	6	20.0%
予約方法を簡単にする	3	10.0%
予約の締め切り時間を遅くする（利用当日の予約など）	6	20.0%
その他	2	6.7%
合計	30	100.0%

具体的な点：2（スーパーなどの商業施設、八街病院）

## ○八街市デマンド交通試験運行事業アンケート自由記入欄

- ①出来たら買い物もしたい。
- ②乗合での利用ではなかったので、一般的タクシーと同じ感覚で利用させて頂きました。もっと周知されて、実際に運行されたら一人の予約で複数の次の予約者をひろって、一台の車でかなりの人が利用でき、車の空がかなり減少され、ふれあいバスが不要となる。
- ③利用回数がまだ少ないためあまり意見はありません。
- ④北村市長様、特に自行して頂きたく思います。
- ⑤朝8時から利用できるとより助かります。通勤・通学に合わせて利用できれば（電車の時間に合わせて）本当に便利で多くの方が利用すると思います。
- ⑥いつもはふれあいバスを利用（希望ヶ丘～北富士見間）。カスミ、カワチなど買い物でき便利です。
- ⑦11月23日に利用させてもらいました。予約の5分前に来ていただいて高齢者にとってはあんしんして試乗させてもらいました。今後ともよろしく願います。
- ⑧私自身、今はまだ運転ができますが、これから先のことを考えるとやはりデマンド交通の必要性を感じます。ぜひ前向きに検討していただきたいと思います。
- ⑨是非継続していただくことを望みます。
- ⑩バスの回数が欲しい。
- ⑪路線バスがなくなると交通の手段がなくなってしまうのでどうしても実現して頂きたいです。よろしく願います。
- ⑫自宅から市役所・市役所から自宅まで送っていただきありがとうございました。
- ⑬自宅から自宅まで送っていただきありがとうございました。日野まで歩いたけど十分時間には間に合いました。

# 八街市デマンド交通試験運行に関するアンケート調査票

## 設問1 あなたご自身のことについてお伺いします。

1. あなたの性別についてお選びください。

- ① 男性                      ② 女性

2. あなたの年齢についてお選びください。

- ① 10代まで   ② 20代   ③ 30代   ④ 40代   ⑤ 50代   ⑥ 60代   ⑦ 70代   ⑧ 80歳以上

3. あなたのお住まいをお書きください。

- ① 西林   ② 夕日丘   ③ 根古谷   ④ 岡田   ⑤ 用草   ⑥ 希望ヶ丘   ⑦ その他( )へ記入

4. あなたの職業についてお選びください。

- ① 小学生   ② 中学生   ③ 高校生   ④ 大学生、専門学校等の学生  
⑤ 会社員等（公務員、パート、アルバイトなど含む）   ⑥ 自営業・農業  
⑦ 主婦   ⑧ 無職   ⑨ その他( )へ記入

5. あなたの運転免許保有状況についてお選びください。

- ① 取得しており、普段から運転している   ② 免許はあるが、高齢などの理由で運転をやめた  
③ 取得していない(返納した方を含む)

## 設問2 デマンド交通を利用した外出行動等についてお聞きします。

1. デマンド交通の利用日と利用時間帯を教えてください。

(帰りも利用した場合は、帰りの利用時間も併せて記入してください)

利用日を記載してください。

- ① 8:30～9:30   ② 9:30～10:30   ③ 10:30～11:30   ④ 11:30～12:30  
⑤ 12:30～13:30   ⑥ 13:30～14:30   ⑦ 14:30～15:30   ⑧ 15:30～16:30  
⑨ 16:30～17:30

2. デマンド交通の利用目的を教えてください。(複数回答可)

- ① 通勤   ② 通学   ③ 通院   ④ 買い物   ⑤ 私用（趣味や習い事等）  
⑥ 各種手続き等（市役所・銀行等）   ⑦ その他( )へ記入

3. デマンド交通を利用した外出先の最終目的地を教えてください。

※帰宅時にデマンド交通を利用された方は、外出先を記入してください

- ① 八街市内   ② 佐倉市   ③ 成田市   ④ 山武市   ⑤ 東金市   ⑥ 富里市   ⑦ 酒々井町  
⑧ 四街道市   ⑨ 千葉市   ⑩ その他県内   ⑪ 東京都   ⑫ その他県外

※上記の回答で「①八街市内」を選択された方は、目的地の施設名称、または行政区名を( )に記載してください。通勤先については、所在の行政区名を( )に記載してください。

4. デマンド交通の区域外の乗降場所を教えてください。

乗降場所の名称を記載してください。

5. 今回の外出について、いつもほどの交通手段を利用していますか？

- ① 徒歩   ② 自転車   ③ バイク・原付   ④ 自動車（自分で運転）   ⑤ 自動車（家族の送迎）  
⑥ タクシー・ハイヤー   ⑦ 施設の送迎車   ⑧ ふれあいバス   ⑨ 路線バス   ⑩ その他

設問 3

デマンド交通を利用した感想等についてお聞きします。

1. デマンド交通の試験運行を何で知りましたか？

- ①回覧板 ②広報やちまた ③説明会 ④ホームページ ⑤家族・知人からの紹介  
⑥その他( )へ記入

2. デマンド交通の利用方法はすぐに理解できましたか？

- ①すぐに理解できた ②利用して理解できた ③あまり理解できなかった

3. デマンド交通を利用した満足度をお答えください。

- ①満足 ②どちらとも言えない ③不満足

4. ふれあいバスとデマンド交通ではどちらが利用しやすいと思いますか？

- ①ふれあいバス ②デマンド交通 ③どちらとも言えない

5. 他人と乗り合いはありましたか？乗り合いで利用した場合は、その感想をお答えください

- ①乗り合いはなかった  
(乗り合いがあった方)  
②特に不満はない ③できれば乗り合いはしたくない ④乗り合いなら使いたくない

6. 仮にデマンド交通を本格運行する場合は、有料となりますが、通常運賃(区域内での移動に限る)は、いくらが適正だと思いますか？

※駅など区域外へ利用する際は、通常運賃より高額となります。

- ①200円 ②300円 ③400円 ④500円 ⑤600円  
⑥700円 ⑦800円 ⑧900円 ⑨1000円以上

7. どのような点が改善されれば、デマンド交通をもっと利用しようと思いますか？

(複数回答可)

- ①車両台数をもっと多くする  
②乗降場所を多くする。具体的に、( )へ記入  
③利用時間を早める ④利用時間を延ばす  
⑤ふれあいバスとの乗継割引等を導入する  
⑥ふれあいバスとの接続をよくする ⑦路線バスへの接続をよくする  
⑧JRとの接続をよくする ⑨予約方法を簡単にする  
⑩予約の締め切り時間を遅くする(利用当日の予約など)  
⑪その他( )へ記入

最後に、デマンド交通や普段の移動についてご意見などございましたら、ハガキのご意見欄にご記入ください。ハガキに書ききれない場合は、FAX・メール・郵便などにより下記担当まで送付してください。

送付先 : 〒289-1192  
八街市八街ほ35番地29  
(八街市地域公共交通協議会事務局)  
八街市総務部企画課 渡邊・戸村  
FAX : 043-444-0815  
メール : kikaku@city.yachimata.lg.jp

以上です。ご協力ありがとうございました。

### (3) 「八街市循環バス(ふれあいバス)」の一部改正(案)について

#### ①ダイヤの一部改正について

(中コース)

路線バス「都賀線」の廃止に伴い、当該地域は公共交通がなくなってしまい交通空白地域となる。

このことから、ふれあいバスの再編・(仮称)ふれあいバス等運行見直し指針の策定までの間、暫定的に中コースを一部延伸し、八街市内の都賀線のバス停を中コースで代替することとし、バス停を5ヵ所新設する。また、バス停の新設に伴い、ダイヤを一部改正する。

なお、今回延伸する区間については、平日のみ運行する朝便と夕便は停車しないものとした。

なお、これまで都賀線を利用していた市民から嘆願書も提出されている。

(街コース)

前回の改正(H24. 12. 26)において、榎戸駅の列車の発時刻に合わせてダイヤ改正を行った結果、これまで街コースを利用して通学していた東小学校の児童が、前回の改正でダイヤを約20分繰り上げた結果、学校管理上の観点から学校の判断により、学校に到着しても概ね20分間教室に入れない状況となっていたことから、学校への到着時刻を平成23年当時のダイヤに近づける。

「一区コミュニティセンター」着時刻

H23. 9. 1 7 : 27 → H24. 12. 26 7 : 06 → H26. 4. 1(案) 7 : 21

#### ②回数券の割引率の変更について

現在、回数券を販売しているが、10枚分の価格で12枚綴りとなっており、2枚の割引を受けている。

受益者負担の適正化の観点から、割引分を1枚に変更し、回数券を12枚綴りから11枚綴りへ変更する。

(参考) 平成24年度回数券販売枚数による試算

100円券 2,060冊(2,060千円)、200円券 1,618冊(3,236千円)

回数券売上5,296 / 総収入14,355(千円) 36.9%

12枚綴り : 100円券 2,060冊 = 24,720回、200円券 1,618冊 = 19,416回

※11枚綴りに変更した場合

100円券 24,720回 = 2,247冊(2,247千円)、

200円券 19,416回 = 1,765冊(3,530千円) 計5,777千円

約480千円の収入増が図られる。

# 中コース

停留所名	①	③	⑥	夕便	停留所名	朝便	②	④	⑤
ふれあいターミナル		10:40	17:55		ふれあいターミナル		8:45	13:35	15:50
南四番	▲6:59	10:41	17:56	▲19:44	南四番			13:36	15:51
実住小	▲6:58	10:42	17:57	▲19:43	実住小			13:37	15:52
けやきの森公園	▲6:56	10:43	17:58	▲19:42	けやきの森公園			13:38	15:53
八街駅入口	●6:55	10:44	18:00	●19:40	八街駅入口			13:39	15:54
市役所		10:47			市役所			13:40	15:55
一区コミュニティセンター		10:48	18:02		一区コミュニティセンター			13:42	15:57
八街総合病院		10:50	18:03		八街総合病院			13:43	15:59
中央公園入口		10:51	18:04		中央公園入口			13:45	16:00
文違六町歩		10:52	18:05		文違六町歩			13:46	16:01
文違野		10:53	18:07		文違野			13:47	16:02
西文		10:55	18:08		西文			13:48	16:04
富山コミュニティセンター		10:57	18:10		富山コミュニティセンター			13:50	16:05
西富山		10:58	18:12		西富山			13:51	16:07
南大関		11:01	18:14		南大関			13:53	16:09
佐倉道		11:03	18:16		佐倉道			13:56	16:11
遠藤内科		11:04	18:17		遠藤内科			13:58	16:13
中央公民館		11:05	18:18		中央公民館			13:59	16:14
北富士見形	7:02	11:08	18:21	19:45	北富士見形		8:48	14:02	16:17
土手向	7:03	11:09	18:22	19:46	土手向		8:49	14:03	16:18
交進保育園	7:04	11:10	18:24	19:48	交進保育園		8:51	14:05	16:20
交進小入口	7:06	11:11	18:25	19:49	交進小入口		8:53	14:06	16:22
東夕日丘	7:07	11:13	18:26	19:50	東夕日丘		8:54	14:08	16:23
西林コミュニティセンター	7:08	11:13	18:27	19:51	西林コミュニティセンター		8:56	14:09	16:24
夕日丘	7:08	11:14	18:28	19:52	夕日丘		8:57	14:11	16:26
神林	7:10	11:16	18:29	19:53	神林		8:59	14:12	16:28
神田	7:11	11:17	18:30	19:54	神田		9:00	14:14	16:29
神田集会所	7:13	11:18	18:32	19:56	神田集会所		9:02	14:16	16:31
神田西組	7:13	11:19	18:33		神田西組		9:04	14:18	16:33
赤松	7:14	11:20	18:34		赤松		9:06	14:19	16:35
実生	7:15	11:21	18:34		実生		9:08	14:21	16:36
赤松	7:16	11:22	18:35		赤松		9:10	14:24	16:39
神田西組	7:17	11:23	18:36		神田西組		9:12	14:25	16:40
神田集会所	7:18	11:23	18:37		神田集会所		9:13	14:27	16:42
神田倉庫	7:19	11:24	18:38		神田倉庫		9:14	14:28	16:43
スポーツプラザ	7:20	11:25	18:39	19:57	スポーツプラザ		9:18	14:32	16:47
希望ヶ丘	7:20	11:26	18:39	19:57	希望ヶ丘		9:20	14:33	16:49
朝日ヶ丘団地前	7:23	11:29	18:42	19:59	朝日ヶ丘団地前		9:22	14:36	16:51
希望ヶ丘コミュニティセンター	7:24	11:29	18:43	20:00	希望ヶ丘コミュニティセンター		9:26	14:39	16:54
希望ヶ丘中央	7:24	11:30	18:43		希望ヶ丘中央		9:26	14:40	16:55
希望ヶ丘入口	7:25	11:30	18:44		希望ヶ丘入口		9:27	14:40	16:56
用草公民館	7:25	11:31	18:44		用草公民館		6:30	9:27	14:41
榎古谷	7:26	11:31	18:45		榎古谷		6:31	9:27	14:41
岡田	7:29	11:35	18:48		岡田		6:31	9:28	14:41
川上幼稚園	7:32	11:37	18:51		川上幼稚園		6:32	9:31	14:44
大谷流	7:33	11:38	18:52		大谷流		6:32	9:31	14:45
川上郵便局	7:37	11:43	18:56		川上郵便局		9:32	14:46	17:01
八街南中	7:38	11:44	18:57		八街南中		9:33	14:47	17:02
南中入口	7:40	11:45	18:59		南中入口		9:34	14:48	17:03
北四木	7:41	11:47	19:00		北四木		9:35	14:48	17:04
ガーデンタウン入口	7:44	11:49	19:03		ガーデンタウン入口		9:36	14:49	17:05
ガーデンタウン	7:46	11:51	19:05		ガーデンタウン		9:37	14:50	17:05
ガーデンタウン入口	7:47	11:53	19:06		ガーデンタウン入口		9:38	14:51	17:06
南笹引	7:49	11:55	19:08		南笹引		6:33	9:38	14:52
北笹引	7:50	11:56	19:09		北笹引		6:35	9:40	14:54
向吉田グラウンド	7:51	11:57	19:10		向吉田グラウンド		6:36	9:41	14:55
龍ヶ崎	7:53	11:59	19:12		龍ヶ崎		6:37	9:43	14:56
五区コミュニティセンター	7:55	12:01	19:14		五区コミュニティセンター		6:38	9:43	14:57
中央公民館	7:56	12:02	19:15		中央公民館		6:39	9:44	14:58
遠藤内科	7:57	12:03	19:16		遠藤内科		6:40	9:45	14:59
佐倉道	7:58	12:04	19:18		佐倉道		6:42	9:47	15:00
南大関	8:00	12:05	19:19		南大関		6:43	9:48	15:02
西富山	8:01	12:06	19:20		西富山		6:44	9:49	15:03
富山コミュニティセンター	8:02	12:08			富山コミュニティセンター			9:51	
西文	8:03	12:08			西文			9:51	
文違野	8:03	12:09			文違野			9:52	
文違六町歩	8:04	12:10			文違六町歩			9:53	
中央公園入口	8:06	12:12			中央公園入口			9:55	
八街総合病院	8:07	12:12			八街総合病院			9:56	
一区コミュニティセンター	8:08	12:13			一区コミュニティセンター			9:56	
市役所	8:09	12:14			市役所			9:57	
八街駅入口	8:10	12:16			八街駅入口			9:59	
けやきの森公園	8:11	12:17			けやきの森公園			10:00	
実住小	8:12	12:18			実住小			10:01	
ふれあいターミナル	8:14	12:19			ふれあいターミナル			10:02	
	8:15	12:21						10:04	
	8:18	12:23						10:06	
	8:18	12:24	▲19:24					▲6:49	10:07
	8:20	12:25	▲19:24					▲6:48	10:08
	8:21	12:26	▲19:22					▲6:46	10:10
	8:22	12:28	●19:21					●6:45	10:11
	8:23	12:29						10:12	15:06
									17:21

走行距離

38,380m 44,910m 43,220m 8,530m

8,530m 36,780m 36,570m 36,570m

休憩時間

0:22 1:06 0:16

0:06 0:28 0:44 0:34

# 街コース

停留所名	①	③	⑤	停留所名	②	④	⑥
ふれあいターミナル		11:15	16:50	ふれあいターミナル	9:00	14:45	
南四番		11:16	16:51	南四番	9:02	14:47	
実住小		11:18	16:53	実住小	9:03	14:48	
八街郵便局		11:20	16:54	八街郵便局	9:05	14:50	
八街駅北口	7:00	11:22	16:56	八街駅北口	9:07	14:52	18:40
市役所	↓	11:22	16:57	市役所	9:08	14:53	↓
九九路団地	7:02	11:25	17:00	九九路団地	9:11	14:56	18:44
東八街	7:04	11:27	17:02	東八街	9:13	14:58	18:46
大清水	7:05	11:28	17:03	大清水	9:14	14:59	18:47
東大清水	7:06	11:29	17:04	東大清水	9:15	15:00	18:48
古込	7:07	11:30	17:05	古込	9:15	15:00	18:49
七区集会所	7:08	11:31	17:06	七区集会所	9:16	15:01	18:49
後野分	7:09	11:32	17:07	後野分	9:18	15:03	18:51
梅里	7:11	11:34	17:09	梅里	9:19	15:04	18:53
東梅里	7:11	11:34	17:09	東梅里	9:20	15:05	18:53
花植木組合	7:12	11:35	17:10	花植木組合	9:21	15:06	18:54
朝日十字路	7:14	11:37	17:12	朝日十字路	9:23	15:08	18:56
松里	7:16	11:39	17:14	松里	9:25	15:10	18:58
文違ニュータウン集会所	7:17	11:40	17:15	文違ニュータウン集会所	9:25	15:10	18:59
農業水利事務所	7:19	11:42	17:17	農業水利事務所	9:28	15:12	19:01
長谷団地	7:20	11:43	17:18	長谷団地	9:28	15:13	19:01
一区コミュニティセンター	7:21	11:44	17:19	一区コミュニティセンター	9:30	15:15	19:03
八街総合病院	7:22	11:45	17:20	八街総合病院	9:31	15:16	19:04
文違	7:25	11:48	17:23	文違	9:34	15:19	19:07
文違野	7:26	11:49	17:24	文違野	9:34	15:19	19:07
西文違	7:27	11:50	17:25	西文違	9:35	15:20	19:09
富山コミュニティセンター	7:28	11:51	17:26	富山コミュニティセンター	9:37	15:22	19:10
西富山	7:29	11:52	17:27	北富山	9:38	15:23	19:11
大関公民館	7:31	11:54	17:29	泉台入口	9:39	15:24	19:12
八街高校	7:32	11:55	17:30	榎戸駅北	9:42	15:27	19:15
八嶋沢	7:33	11:56	17:31	榎戸駅	9:43	15:28	19:16
前原	7:34	11:57	17:32	真井原公民館	9:44	15:29	19:17
大谷津	7:35	11:58	17:33	瓜坪新田入口	9:45	15:30	19:18
瓜坪台入口	7:36	11:59	17:34	みどり台南	9:45	15:30	19:19
立野	7:37	12:00	17:35	瓜坪台	9:46	15:31	19:19
土手向	7:39	12:02	17:37	瓜坪台	9:47	15:32	19:20
交進保育園	7:40	12:03	17:38	交進小	9:49	15:34	19:22
交進小入口	7:42	12:05	17:40	交進小入口	9:50	15:35	19:23
交進小	7:43	12:06	17:41	交進保育園	9:52	15:37	19:25
松ヶ崎	7:45	12:08	17:43	土手向	9:53	15:38	19:26
瓜坪	7:46	12:09	17:44	立野	9:55	15:40	19:28
みどり台南	7:47	12:10	17:45	瓜坪台入口	9:56	15:41	19:29
瓜坪新田入口	7:47	12:10	17:45	大谷津	9:57	15:42	19:30
真井原公民館	7:48	12:11	17:46	前原	9:58	15:43	19:31
榎戸駅	7:50	12:13	17:48	八嶋沢	9:59	15:44	19:32
榎戸駅北	7:51	12:13	17:48	八街高校	10:00	15:45	19:33
泉台入口	7:53	12:16	17:51	大関公民館	10:01	15:46	19:35
北富山	7:55	12:18	17:53	西富山	10:03	15:48	19:36
富山コミュニティセンター	7:56	12:19	17:54	富山コミュニティセンター	10:04	15:49	19:37
西文違	7:56	12:19	17:54	西文違	10:05	15:50	19:38
文違野	7:58	12:21	17:55	文違野	10:06	15:51	19:39
文違	7:59	12:22	17:57	文違	10:07	15:52	19:40
八街総合病院	8:02	12:24	17:59	八街総合病院	10:10	15:55	
一区コミュニティセンター	8:03	12:26	18:01	一区コミュニティセンター	10:11	15:56	
長谷団地	8:04	12:27	18:02	長谷団地	10:12	15:57	
農業水利事務所	8:05	12:28	18:03	農業水利事務所	10:13	15:58	
文違ニュータウン集会所	8:07	12:30	18:05	文違ニュータウン集会所	10:15	16:00	
松里	8:08	12:31	18:06	松里	10:16	16:01	
朝日十字路	8:10	12:33	18:08	朝日十字路	10:18	16:03	
花植木組合	8:12	12:35	18:10	花植木組合	10:20	16:05	
東梅里	8:13	12:36	18:11	東梅里	10:21	16:06	
梅里	8:13	12:36	18:11	梅里	10:22	16:07	
後野分	8:15	12:38	18:13	後野分	10:23	16:08	
七区集会所	8:17	12:40	18:15	七区集会所	10:25	16:10	
古込	8:17	12:40	18:15	古込	10:26	16:11	
東大清水	8:18	12:41	18:16	東大清水	10:26	16:11	
大清水	8:19	12:42	18:16	大清水	10:27	16:12	
東八街	8:20	12:43	18:18	東八街	10:28	16:13	
九九路団地	8:22	12:45	18:20	九九路団地	10:30	16:15	
市役所	8:25	12:47	↓	市役所	10:33	16:18	
八街駅北口	8:25	12:48	18:23	八街駅北口	10:34	16:19	
八街郵便局	8:27	12:50		八街郵便局	10:36	16:21	
実住小	8:29	12:52		実住小	10:38	16:23	
南四番	8:31	12:54		南四番	10:39	16:24	
ふれあいターミナル	8:32	12:55		ふれあいターミナル	10:41	16:26	
	37,820	39,280	42,855		39,280	39,280	24,640

休憩時間

0:28 1:50 0:17

0:34 0:24

# 八街市地域公共交通総合連携計画（案）

平成26年3月

八 街 市



# 目 次

1. 計画策定の背景及び課題	1
2. 基礎調査等の概要	2
(1) 市民移動実態・ニーズ調査等について	2
(2) ふれあいバスについて	2
(3) デマンド交通試験運行について	2
(4) 他団体（自治体）における注目すべき動向	3
3. 地域公共交通総合連携計画	4
3-1 法定項目、策定経過	4
(1) 法律	4
(2) 法定項目	4
(3) 策定経過	4
3-2 計画内容	5
(1) 基本的な方針	5
(2) 計画の区域	6
(3) 計画の目標	7
(4) 目標を達成するために行う事業及びその実施主体	9
(5) 計画期間	14
(6) 事業評価等	15

# 1. 計画策定の背景及び課題

- ・八街市は、千葉県北部のほぼ中央部に位置し、東京から50Km圏にあり、成田国際空港から10Kmの位置にあります。東は山武市に接し、南は東金市・千葉市に接し、西は佐倉市、北は酒々井町・富里市に接しています。
- ・バブル期には、東京都内或いは東京近郊、また、千葉市などと比較すると比較的安価な価格でマイホームが取得できたことから、急激に人口が増加し、平成2年国勢調査で人口5万人を超えたことから、平成4年4月1日に市制が施行されました。
- ・平成17年国勢調査人口の75,735人が本市人口のピークであり、以降人口減少が続き、平成22年国勢調査では人口73,212人となり、前回国勢調査との比較では2,523人、3.3%の減少となっています。
- ・公共交通については、国の規制緩和により、路線バスの撤退が相次いだことから、平成11年10月からコミュニティバスである八街市内循環バス（通称：ふれあいバス）が運行を開始し、当初3コースの運行でしたが、地域からの要望等に可能な限り配慮し、路線バスが運行する区域を除き、現在では5コースにより運行しています。
- ・本市の人口増加期においては、首都圏近郊整備地帯であるにもかかわらず、未線引き地域であり、大規模住宅開発があったものの、住宅開発の多くが用途地域以外における都市基盤整備（公共交通を含む。）が進んでいない郊外型のミニ開発中心に人口が増えてきた経緯があります。ふれあいバスは、これら郊外に点在する住宅地付近にも配慮していることから、網羅性は高いが、速達性は低いといった状況にあります。
- ・ふれあいバスの利用者数は、運行開始当初から増加してきましたが、平成17年度がピークであり、人口減少期とほぼ時期を同じくして利用者数は減少に転じました。
- ・JR八街駅を発着する路線バスは、現在、3社、5路線あり、また、東京行き高速バスが1路線あります。しかし、平成26年4月1日付けで路線バス1路線の廃止が決定しており、他の路線も利用者の減少、収支の悪化が続いており、路線バスの確保維持が厳しい状況になっています。
- ・市内の公共交通利用者は、病院への通院、又は買い物利用の高齢者や小学校通学利用の児童が多くを占めており、少子高齢化が進展する中、児童数は減少傾向にあるものの、通学利用は依然として高く、今後の高齢化率の上昇にも配慮する必要がある、交通弱者の主体をどこに置くのか、その位置付けが課題となっています。
- ・ふれあいバスを維持するため、市では年間約5千万円を運行委託料として、収支の差額を支出していますが、利用者の減少に伴い運賃収入も減少し、毎年、市負担額が増大しており、収支率の健全性が求められているところであります。
- ・これらの状況を踏まえ、八街市では将来にわたり持続可能な公共交通への再編・見直し等が求められています。

## 2. 基礎調査等の概要

### (1) 市民移動実態・ニーズ調査等について

- ・自家用車（自分で運転）での移動実態が多く、主な移動手段として72.6%を占めており、通院・買い物などには自家用車の利用が多くなっている。以下、鉄道13.0%、自動車（家族の送迎）3.1%、路線バス0.5%、ふれあいバス0.3%となっている。
- ・路線バスの利用状況に対する意見としては、車などで移動するため利用しないとの回答が72.4%あり、また、運行サービスに対する考えとしては、バスの運行本数が少ないが最も多く、次に利用したい時間帯に走っていないとの理由であった。
- ・ふれあいバスの利用状況に対する意見としては、車などで移動するため利用しないとの回答が73.9%あり、また、運行サービスに対する考えとしては、バスの運行本数が少ないが最も多く、次に利用したい時間帯に走っていないとの理由であった。
- ・デマンド交通、あるいはふれあいバスのどちらが利用しやすいかとの問いに対しては、JR総武本線の線路を境として、仮に市域を南部・北部に区分した場合、北部においてはデマンド交通が、南部においてはふれあいバスの方が利用しやすいとの回答が比較的多かった。

### (2) ふれあいバスについて

- ・ふれあいバス利用者（市民）からは、1コースあたりの便数が少ない。利用したい時間帯に走っていない。人が乗っていないので空気をはこんでいるように見えるなどといった指摘があるが、時間帯やコース区間によっては、利用者数の多いところがあるので一概には言えない。
- ・バス車両は中型車両を用いているが、定員は25人乗りであり、小学生の通学利用にも使用されているコースもあり、通学、通勤、通院、買い物等幅広い目的に利用されている。
- ・収支率及び利用者数は、県下のコミュニティバスを運行する自治体（デマンド交通を含む。）の中では、ほぼ中位置か若干上位に位置している。
- ・ふれあいバスは、交通空白地域のないよう、路線バスの運行と合わせて、市内一円をほぼカバーしている。しかし、網羅性に重点を置いているため運行頻度は低くなってしまっている。

### (3) デマンド交通試験運行について

- ・平成25年11月18日(月)から11月27日(水)までの10日間の日程でタクシー車両によるデマンド交通の試験運行を市内西部地域において実施した。この地域は路線バス「都賀線」が廃止となるエリアを含めた上で区域設定（区域内はドア・ツー・ドアとした。）を行った。
- ・短期間の試験運行であったことや、デマンド交通の接続場所として、ふれあいバスターミナル、市役所、八街駅、榎戸駅、総合病院、区域外の隣接するバス停のみを接続場所として設定したことにより、他の場所に行く場合は乗り継ぎが必要であること。事前に登録・予約が必要なこと。運行時間が8時30分から17時30分までとふれあいバスより短いこと。

ふれあいバスを休止せず、平行して運行していたことなど。これらの理由により、利用者数がのべ49人（実利用者数は19人）と伸び悩んだ。

- ・試験運行の結果として、利用者の多かった地域としては、希望ヶ丘区であり、次が西林区であった。目的地としては、八街駅南口が多かった。
- ・アンケート調査を実施した結果として、利用した方の91.7%が満足と回答した。
- ・試験運行は、無料で実施したが、アンケート調査における料金設定の間いでは300円が多かった。しかし、年間運行経費（概ね2千5百万円）を踏まえると、収支率の低迷が予想され、市財政運営上、かなりの赤字となることが予想される。
- ・今回の試験運行の結果として、あくまでものべ49人（実利用者数は19人）分のデータ収集であったことを、本格導入の検討の際には考慮する必要がある。

#### **（４）他団体（自治体）における注目すべき動向**

- ・近年、デマンド交通を導入する自治体が増えてきている。しかし、収支率、利用者数が伸び悩んでいるところも多い。地域住民を交え、十分な検討（実態把握を含む。）がなされない中、導入を決定した自治体もあり、導入しても実際は乗らないという状況が見受けられる。本来は地域で支え合う公共交通を目指していかなければならない。
- ・自治体によっては、コミュニティバスやデマンド交通に関して、収支率等の数値を用いて廃止基準を設定しているところがあり、現実に収支率等の悪化から廃止となるケースも見受けられる。
- ・廃止となったコミュニティバスやデマンド交通の代替として、地域（民間団体）が主体となって実施する高齢者等に対する会員制の外出支援サービスを開始したところも見受けられる。

### 3. 地域公共交通総合連携計画

#### 3-1 法定項目、策定経過

##### (1) 法律

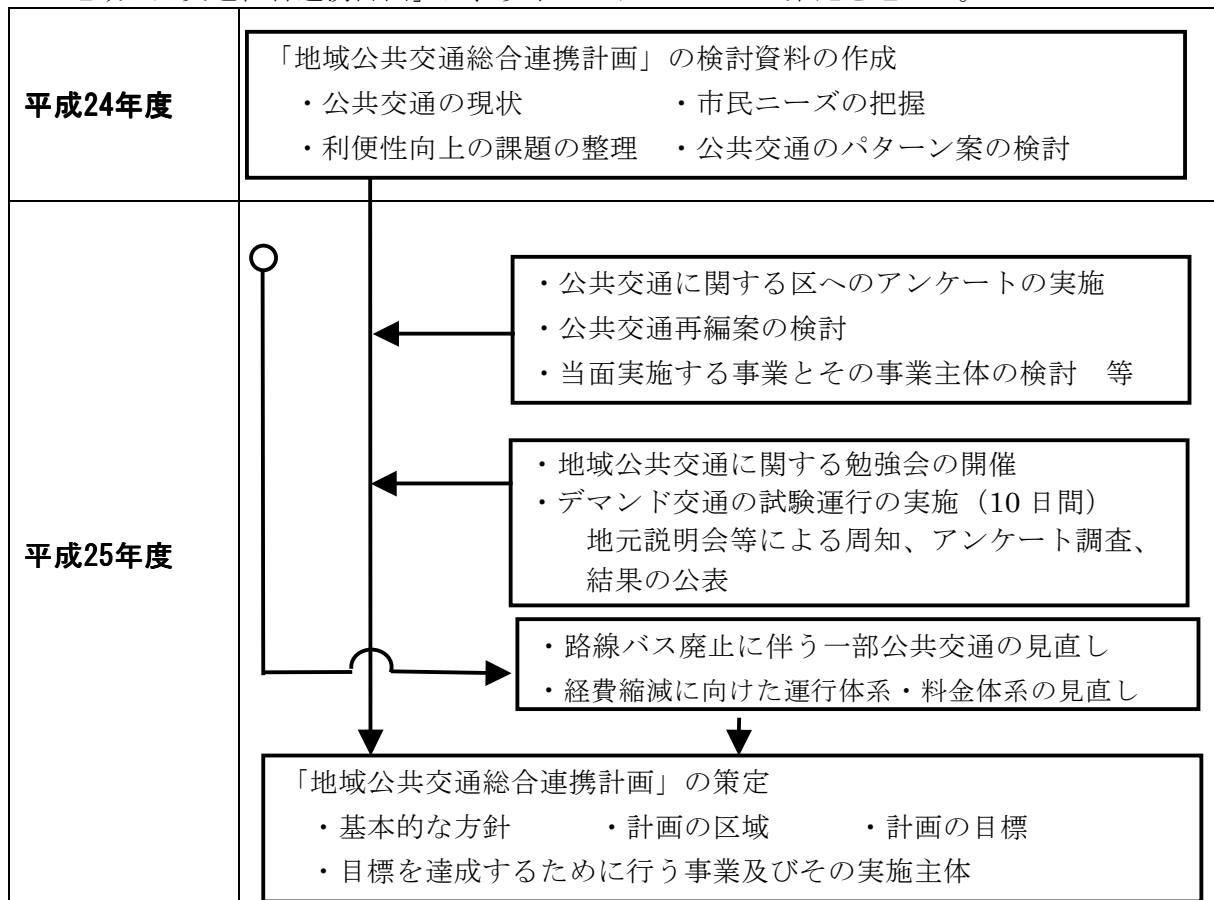
- ・「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」（平成 19 年 5 月 25 日）

##### (2) 法定項目

- ・ 法第 5 条第 2 項
  - ① 地域公共交通の活性化及び再生の総合的かつ一体的な準備に関する基本的な方針
  - ② 地域公共交通総合連携計画の区域
  - ③ 地域公共交通総合連携計画の目標
  - ④ 前号の目標を達成するために行う事業及びその実施主体に関する事項
  - ⑤ 計画期間
  - ⑥ 前各号に掲げるもののほか、地域公共交通総合連携計画の実施に関し当該市町村が必要と認める事項

##### (3) 策定経過

- ・「地域公共交通総合連携計画」は、以下のスケジュールで策定を進めた。



※(注)平成 25 年度については、国庫補助事業（地域公共交通確保維持改善事業費補助金における地域公共交通調査事業）の採択を受けての実施。

## 3-2 計画内容

### (1) 基本的な方針

#### 1) 計画の位置付け

- ・「地域公共交通総合連携計画」は、「八街市総合計画2005」における基本構想に掲げている将来都市像、並びに第2次基本計画に掲げている施策がめざす基本的方向及び施策の内容に基づき、関連する他計画等の趣旨を尊重しつつ、八街市の公共交通の現状と課題を踏まえ、市の公共交通施策を推進するための指針として位置付けるものである。

### 八街市総合計画2005

#### 【基本構想】

- 計画期間：平成17年から平成37年までの20年間
- 将来都市像

「ひと・まち・みどりが輝く ヒューマンフィールドやちまた」

#### 【第2次基本計画】

- 計画期間：平成22年度から平成26年度までの5年間  
(平成27年度からの新たな計画を策定予定)
- 施策が目指す基本的な方向

「誰もが利用しやすい公共交通の実現に努めます。」

- ・施策の体系「移動を支える公共交通の充実」
- ・施策の内容

#### ① 鉄道の利便性向上

JR総武本線の利便性向上を図るため、沿線自治体と連携をとりながら、快速電車の増発や複線化、また、榎戸駅舎改築などについて、引き続きJRに要請します。

(注) 榎戸駅橋上駅舎化については、平成26年度事業化に向け推進中である。

#### ② バス交通の確保

民間バス事業者が運行する既存路線の維持と、利用者の実状に即した運行体制の確立を関係機関に要請します。また、ふれあいバスについては、公共交通空白地域における高齢者など、自家用車の利用が困難な市民の生活交通手段として、更なる利便性の向上を図ります。

前提

八街市地域公共交通総合連携計画 ※本計画

整合

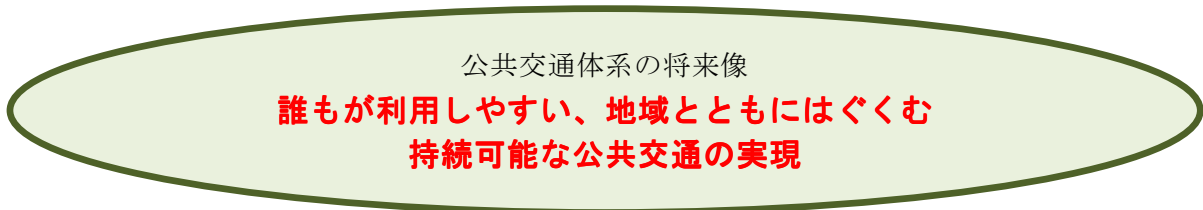
関連計画等（まちづくり、環境、福祉など）

- 八街市都市マスタープラン
- 八街市高齢者福祉計画、八街市次世代育成支援行動計画
- その他関連計画 など

## 2) 基本的な方針

- ・市の公共交通施策を推進するための基本的な方針として、「公共交通体系の将来像」、「将来像実現に向けた基本方針」を定める。

### ①市が目指す公共交通体系の将来像



### ②将来像の実現に向けた基本方針

#### 方針1 = 市内の各地域と八街駅周辺・文違地域、また、榎戸駅を連絡する公共交通体系の確保

：市内の各地域と利用ニーズの高い八街駅周辺・文違地域、または榎戸駅を連絡する公共交通体系の確保に努める。

：また、八街駅周辺においては、駅と主要公共施設間での利便性の高い公共交通の確保に努める。

#### 方針2 = 速達性と網羅性に配慮した公共交通網の確保

：可能な限り、速達性と網羅性に配慮した公共交通網の確保に努める。

#### 方針3 = 速達性と運行頻度の高い公共交通網の育成

：市内主要道を運行する公共交通を確保する場合、速達性を重視し、主要な目的地へ短時間、高頻度で結ぶ基幹交通の育成に努める。

：あわせて、基幹交通を補完し、各地域を運行する端末交通の育成に努める。

#### 方針4 = 持続可能な公共交通の推進

：持続可能な公共交通を育成していくために、市民の利用を促す取組みを進めるとともに、運行体系の見直し、また、運賃の見直しや運賃収入以外の収入の確保、市財政状況に配慮した経費縮減等の取組みを総合的に進めていく。

：地域住民が運行主体となって維持していく交通について検討していく。

## (2) 計画の区域

- ・「地域公共交通総合連携計画」の計画の区域は、八街市全域とする。

### (3) 計画の目標

- ・今後の公共交通の利便性向上の目標となる「サービス水準」、「ネットワークの考え方」を定める。

#### 1) 目標とする公共交通のサービス水準

##### ○鉄道駅

- ・八街市の公共交通を支える公共交通ターミナルとして、鉄道とバス交通の結節性を高めるとともに、乗換え利便性の向上を図る。

##### ○基幹交通

- ・基幹交通は、鉄道駅と市内各地域を結ぶ主要な交通手段となるよう、そのサービスは、可能な限り速達性と運行頻度を重視する。
- ・運行頻度については、可能な限り運行本数の確保を目指す。

##### ○端末交通

- ・端末交通は、基幹交通を補完する交通手段となるよう、そのサービスは、可能な限りアクセスの利便性と網羅性を重視する。
- ・網羅性については、バス停から 300～500m を基本として、各集落や主要な公共施設をカバーする運行を目指す。
- ・公共交通空白地域を解消するため、新たな公共交通システムの検討を行う。

#### 2) 目標とする公共交通のネットワークの考え方

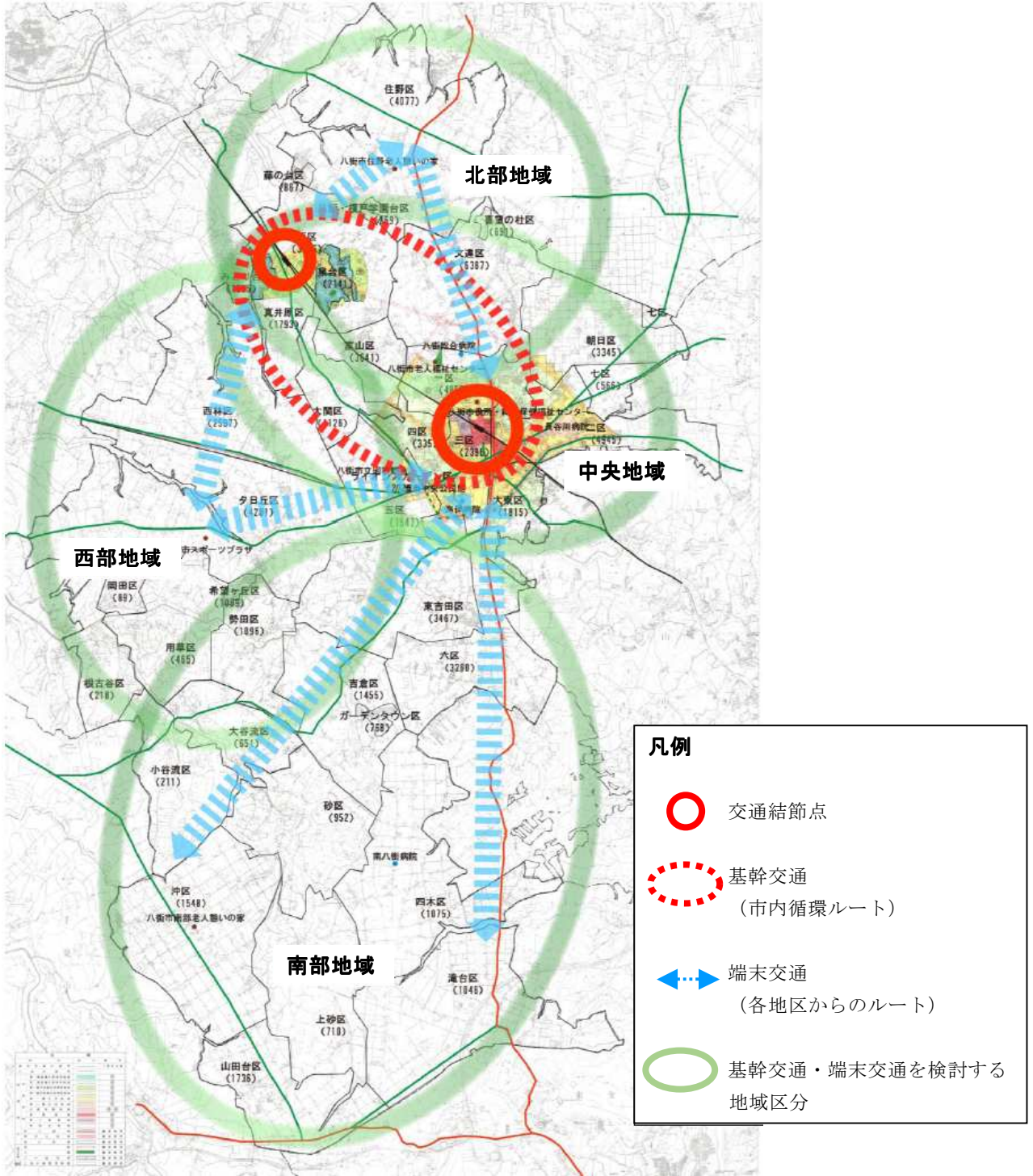
- ・路線バス、ふれあいバス、タクシー交通により、市内各地域と八街駅、或いは榎戸駅、市内主要公共施設、病院、大型商業施設を、乗換えなし、或いは可能な限り少ない乗換えで結ぶ、ネットワークの構築を目指す。

#### 3) 持続可能な公共交通の考え方

- ・持続可能な公共交通を育成していくために、市民の利用を促す取組みを進めるとともに、運行体系の見直し、また、運賃の見直しや運賃収入以外の収入の確保、市財政状況に配慮した経費縮減等の取組みを総合的に進めていく。
- ・地域住民が運行主体となって維持していく交通の育成に努める。



図一公共交通のネットワークのイメージ



中央地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>ふれあいバスについて、八街駅、文違地域、榎戸駅等を周回する市内循環型のルートとして再編することにより、基幹交通として位置付けが可能な検討する。また、速達性について検討する。</li> <li>八街駅を発着する路線バスの確保・維持に努める。</li> <li>八街駅近接地にふれあいバスターミナルの設置が可能な検討する。</li> </ul>
北部地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>ふれあいバス北コース車両の更新について検討する。また、北コースの速達性、網羅性について検討する。</li> <li>北コースの「酒々井プレミアム・アウトレット」への乗り入れが可能な検討する。</li> </ul>
西部地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>路線バス「都賀線」の路線廃止に伴い、ふれあいバス中コースの路線延長により、暫定的な対応を行う。</li> <li>西部地域の特性を踏まえ、新たな交通システム等運行体系の見直し・再編の可能性について検討する。</li> </ul>
南部地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>ふれあいバス南コース、西コースについて、可能な限り現行の運行体系の維持に努める。</li> </ul>

## (4) 目標を達成するために行う事業及びその実施主体

- ・目標を達成するために行う事業及びその実施主体を定める。

### 1) 公共交通の再編に関する事業

#### ○事業のねらい

- ・市内公共交通の利便性向上の目標となる「サービス水準」、「ネットワークの考え方」の実現に向けて、路線バスの確保・維持、ふれあいバスの再編・運行体系の見直し等による機能強化を進める。

#### ○事業メニュー

##### ①ふれあいバスの再編・運行体系の見直しによる機能強化

- ・現行のふれあいバスを基幹交通と端末交通に再編する。
- ・基幹交通は、現行街コースを路線変更した市内循環型のルートとし、八街駅、文違地域、榎戸駅等を周回するものへの変更が可能か検討する。運行頻度については、速達性に配慮するものとする。
- ・端末交通は、市内循環ルートや路線バスへの乗継ポイントへのアクセスを可能とし、運行頻度を高める。また、市南部地域の南コース、西コースについては、現状において、他のコースと比較して利用率が高いことから、可能な限り、現行サービスを維持するとともに、中コースを含めた再編が可能か検討する。
- ・北コース車両が老朽化し、故障の頻度が高まりつつあることから、新たな車両の確保の必要性が生じている。車両小型化の可能性や車両確保の手法について検討する。また、「酒々井プレミアム・アウトレット」までの乗り入れが可能か検討する。
- ・上記の再編・運行体系の見直しにあたっては、地域の声も踏まえた上で実施する。

##### ②路線バスの確保・維持（路線バスの運行支援）

- ・路線廃止が進む中、路線バスの確保・維持を図るために、下記の運行支援及び営業努力を行う。
- ・住民は、地域の住民組織等を主体として、路線バスの利用促進について啓発する。
- ・各種団体等は、路線バスの利用促進に向けた各種活動を実施する。
- ・バス事業者は、サービスの向上及び利用促進活動を実施する。
- ・市及び各事業所等は、バス利用が可能な職員等がいる場合、バス利用デーを設定するなどし、通勤利用を促進する。

##### ③新たな公共交通の導入の検討

- ・市民の通学、通院、買物等のニーズを踏まえながら、導入地域を含め、新たな公共交通システム導入の可能性を検討する。（平成25年11月に本市西部地域において実施した10日間のデマンド交通の試験的運行等を踏まえるとともに、様々な観点からさらなる検討を加え、新たな公共交通システムの導入についての検討を進める。）
- ・新たな公共交通システムを導入する際には、市財政状況にも配慮し、ふれあいバスの縮減が前提となる。
- ・デマンド型の乗合交通については、実施主体が市だけではなく、地域住民組織等が実施主体となる市民協働型の交通システムを地域組織等が検討を行っていく場合には、情報提供等の支援を行う。

## 2) 交通結節点の整備に関する事業

### ○事業のねらい

- ・公共交通の利用を促進するためには、交通結節点（乗継拠点＝鉄道駅、バスターミナル等）の利便性を高めることが重要である。
- ・八街市内の交通結節点は、鉄道駅（八街駅、榎戸駅）、バスターミナル等であり、その利便性を高める事業の実施が望まれる。

### ○事業メニュー

#### ①八街駅の機能強化（ふれあいバスターミナルの整備）

- ・八街駅近接地に、ふれあいバスターミナルを移設、又は新設することにより、鉄道、路線バス、ふれあいバス間、タクシー交通との乗継機能の強化について検討する。（接続時間の調整を含む。）
- ・八街駅北口が有力な候補地であるが、路線バスの路線廃止の動向によっては、南口が候補地となる可能性もある。

#### ②榎戸駅の乗継強化

- ・榎戸駅の橋上駅舎化（東口の開設）に合わせて、ふれあいバスと、鉄道との乗継機能を強化する。（接続時間の調整を含む。）

#### ③路線バスへの乗継強化（ふれあいバスとの乗継拠点の設置）

- ・路線バスとふれあいバスとの乗り継ぎ拠点の設置について検討する。
- ・乗継拠点では、運行ダイヤを調整し、可能な限り待ち時間の短縮を図る。

### 3) 公共交通再編の仕組みづくりに関する事業

#### ○事業のねらい

- ・今後、「地域公共交通総合連携計画」の目標達成を目指し、ふれあいバス等の公共交通の運行を、住民の利用ニーズに応じて柔軟に対応していくためには、その見直しの基準となるルールづくりと体制づくりが必要である。
- ・そこで、見直しの基準となる「(仮称)ふれあいバス等運行見直し指針(廃止基準を含む。)」を策定する。
- ・また、地域での公共交通のあり方について検討する組織((仮称)地域検討会。または、市民協働による地域公共交通の担い手となる地域住民組織等の検討を含む。)の設立について検討する。

#### ○事業メニュー

##### ①公共交通見直しの基準となるルールづくり((仮称)ふれあいバス等運行見直し指針の作成)

- ・地域の公共交通の見直し等にあたって、地域住民の利用ニーズを反映していくために、地域からの意見を踏まえるとともに、市、協議会、運行事業者等との協働により実施していく。
- ・上記の実現に向けて、再編・見直しの基準となる仕組み・ルールとして「(仮称)ふれあいバス等運行見直し指針(廃止基準を含む。)」を策定する。
- ・地域負担金制度や協賛金制度の可能性を検討する。

##### ①における施策例

- ・指針に盛り込むメニュー等

廃止基準：数値を設定し、収支率や利用率を基本とした場合、達しない路線・コースは、原則廃止とすることを検討。

：各地域における利用者数が減少した場合、その地域を運行ルートから外すことを検討。

##### ②地域での公共交通のあり方について検討する組織の育成

- ・地域住民の利用ニーズを踏まえた運行を推進するため、地域での公共交通のあり方について検討する組織、或いは勉強会の設立を検討する。( (仮称)地域検討会。または、市民協働による地域公共交通の担い手となる地域住民組織等の検討を含む。 ) )
- ・地域が主体となり、勉強会を開催し、その熟度に応じて、検討組織の設立を検討していく。

#### 4) 公共交通利用促進に向けた啓発に関する事業

##### ○事業のねらい

- ・市民アンケート調査結果をみると、市民の日常の通勤・通学・通院・買物等の行動は、自家用車の利用が中心で、公共交通の利用は少なくなっており、公共交通の機能強化のためには、市民の公共交通利用を啓発する仕組みが不可欠であり、市民に対する多様な啓発活動等の実施が必要である。

##### ○事業メニュー

###### ①市民を対象とした施策（啓発の取組み等）

- ・市内の公共交通の利用を促進するために、市民の公共交通利用意識を啓発するための取組みを実施する。
- ・路線バスの確保維持、ふれあいバスの利用促進を図るため、地域公共交通に関する勉強会を開催する。

###### ※①における施策例

施策メニュー		八街市で実施する取組み	
		既存の取組み	今後実施する取組み
コミュニケーション施策	T F P (トラブル・フィードバック・プログラム)	・市民アンケート :市民の交通行動把握	・啓発資料配布 :公共交通のメリット :サービス情報 等 ・見直し後や啓発資料配付後の効果測定アンケート :市民の交通行動把握
	その他のコミュニケーション手法	・市HPで時刻表、運行ルート掲載等 ・市HPで公共交通利用促進の呼びかけ	・講習会（勉強会）の開催 ・ワークショップ
道路整備等ハード施策	公共交通の魅力を高める施策 ・交通基盤整備や交通運用改善	・渋滞区間のバイパス整備の促進(八街バイパス(一部供用開始))	・未整備の都市計画道路(八街バイパス)の整備促進 ・八街駅周辺へのふれあいバスターミナルの移設等
一時的な利用者サービス施策		—	・バスの日などを設けて、一時的な料金値下げや無料化の検討等

## ②各種団体等と連携した利用促進施策（商店街等で利用券の発行、乗継割引等）

・市内の公共交通の機能強化を進めていくためには、市民に対する啓発活動を実施することに加え、「公共交通を地域で育てる」といった考えのもとに、市内の各種団体と連携し、公共交通の利用促進のための各種取組みを実施する。

### ※②における施策例

利用促進施策	施策の内容
商店街等での利用促進の取組み	・商店街等の景品として、バス利用券を配布 ・バス回数券等購入者に、抽選で商店街等のサービス券等を配布 ・ふれあいバスと商店街等でのスタンプラリーなどのイベント開催等

## 5) 持続可能な公共交通の育成に関する事業

### ○事業のねらい

・持続可能な公共交通を育成していくために、運賃の見直しや運賃収入以外の収入の確保、経費縮減等の取組みを総合的に進めていく。

### ●事業メニュー

#### ①適正な財政支出の確保（収支率の健全化）

・運賃の見直しや運賃収入以外の収入の確保、経費縮減等の取組みを総合的に進めていく。（収支率等の健全化を目指す。）

## (5) 計画期間

### 1) 計画期間

・「八街市地域公共交通総合連携計画」の計画期間は、平成 26 年度～平成 28 年度までの 3 年とする。

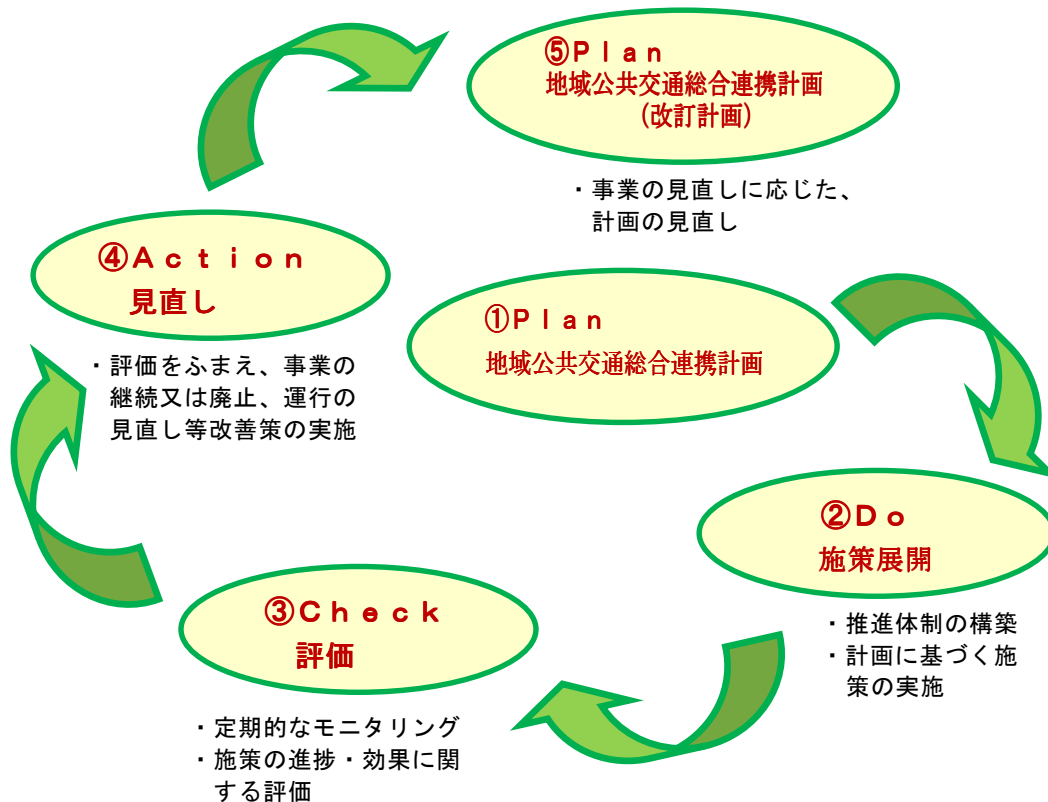
### 2) 事業の実施スケジュール

項 目	実施事業	実施主体	スケジュール			
			25	26	27	28
地域公共交通総合連携計画の策定		市、協議会	→			
利用者アンケートの実施・フィードバック		市、協議会		→	→	→
公共交通 の再編	ふれあいバスダイヤ等の一部見直し	市、協議会、運行事業者	→			
	ふれあいバスの再編	市、協議会、住民、運行事業者		→	→	
	路線バスの確保・維持	市、協議会、住民、バス事業者		→	→	→
	新たな交通システムの導入検討(実証実験の検討を含む。)	市、協議会、住民、交通事業者		→	→	
乗継拠点の整備	八街駅周辺の機能強化 ふれあいバスターミナルの整備・移設の検討	市、協議会、運行事業者		→	→	
地域主体の公共交通再編の仕組み	見直しのルールづくり	(仮称)ふれあいバス等運行見直し指針の策定		→	→	
	地域住民組織立ち上げの検討	市、住民		→	→	→
公共交通利用促進に向けた啓発等	住民を対象とした施策	啓発の取組み(地域公共交通確保維持に関する勉強会の開催を含む。)			→	→
公共交通確保・維持に向けた取組み	収支率等の健全化に向けた取組み	運賃等の検討・見直し	市、協議会、住民、交通事業者		→	
		運賃収入以外の収入の確保	市、協議会、交通事業者、企業等		→	→
		経費の縮減努力	市、交通事業者		→	→
その他	JR 駅舎等の整備促進	JR 榎戸駅橋上駅舎化及び自由通路の整備促進	市、JR		→	→
	道路事情の改善	八街バイパスの整備促進(未供用区間)	県、市		→	→

## (6) 事業評価等

### 1) PDCAサイクルにもとづく事業評価の実施

- ・「八街市地域公共交通総合連携計画」に係る事業については、事業性を逐次評価し、事業継続の判断や利用者ニーズに対応した改善策などを行うため、継続的に「八街市地域公共交通協議会」を開催し、PDCAサイクルにもとづく、定期的なモニタリング、評価を行う。
- ・モニタリング、評価の内容を踏まえ、事業の継続又は廃止、運行の見直し等改善策の実施を行う。





**八街市地域公共交通総合連携計画**

**平成26年3月**

**八街市総務部企画課**

**〒289-1192 千葉県八街市八街ほ35番地29**